

## PICK UP

# 暮らしに自転車を 取り入れてみませんか？



では平成29年、環境にやさしく、災害時でも移動がしやすく、健康づくりにもつながるとして自転車活用推進法を施行。これを受け、県でも平成30年に「いばらき自転車活用推進計画」を策定し、具体的な活用策に取り組んでいます。

石岡市では、県内自治体の中でいち早く自転車活用推進計画「りんりんタウン構想（2019年～2028年）」を策定し、自転車環境の整備と、観光振興における自転車活用を進めているところです。その一つとして、昨年11月、ロードバイク愛好者もマチャリしか乗ったことがない人も大歓迎、楽しむがモットーの「石岡市民サイクリングクラブ」を設立。現在、8歳～82歳までの90人が会員登録しています。自転車を通して新たな仲間を作りませんか。登録料は無料です。

## 自転車の効用 6つのK

▶自転車の活用は「環境」「家計」「健康」「格納」「機動」「観光」といったさまざまな分野に効果をもたらすことが期待されています。



### 市民サイクリングクラブ

- ① 一般クラブ員…市内在住、在勤、在学の15歳以上
  - ② ファミリークラブ員…一般クラブ員を保護者とする15歳未満の児童生徒
- 参加者募集**  
**早春の八郷路を走ろう**  
**歩こうハイキング**

▼柏原池公園をスタートし、自転車で明圓寺（真家）へ（距離約10km）。その後、山頂を目指してハイキング。知られざるスポットをご紹介します。

日にち／3月8日（雨天中止）  
 参加費／1500円（昼食代込み・レンタサイクルする場合は+1500円）

定員／50人（先着順）  
**① 政策企画課**  
 Tel 23・7277



▲申込はこちら。飛び込み参加OK

## 満員御礼！ 3/22、獅子頭ライド開催

フルーツラインなど市内の幹線道路を350人のサイクリストたちが走ります。ドライバーの皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

▶コースはいしおかイベント広場をスタート・ゴール会場に、46kmのショートコースと、66kmのロングコースの2つ。休憩ポイント（旧有明中学校・朝日里山学校・常陸風土記の丘）では、石岡グルメ（いちご・しし鍋・そば・みそ焼きそば・ヨーグルト）が勢ぞろいです。



◀コースに登場する石岡グルメについて、詳しく紹介されています



PICK UP

# 第1期地域おこし協力隊、3月末で卒業 新たな活動をスタート



平成29年度から3年間、地域おこし協力隊として活動してきた井上岳<sup>かく</sup>さん、田中楓<sup>かえで</sup>さん、瀧田暁月<sup>あきつき</sup>さん、大重雄暉<sup>ゆうき</sup>さん（写真左から）。

4人は武蔵野美術大学の出身で、在学中に、日本の里100選に選ばれた上青柳地区の茅葺民家とその前に広がる棚田を舞台にした野外アートイベント「アートサイト八郷」を運営したことがきっかけで、石岡市で仕事を起こしたいと考え、地域おこし協力隊に応募し、採用されました。これまでに、

- ①看板建築をモチーフにした土産物の開発
- ②空き店舗、観光施設を活用した賑わい・交流の創出
- ③地元産木材を活用した自転車ラックの試作、障害福祉施設SBワークスと連携した木材加工
- ④休耕地を活用した、茅葺屋根の材料である茅の栽培実証などを実施してきました。

卒業後の活動拠点として石岡市太田にシェア工房 BONCHI を立ち上げ定着に向けた準備も行っています。



▲シェア工房 BONCHI では木工ワークショップも企画し、1月25日、三村小学校の親子の集い（子ども会育成会・放課後子ども教室合同開催）で、地元材で作る椅子づくりのワークショップを行いました。木工経験のない人でも簡単に作れるようになっています。

## 地域おこし協力隊とは

都市部の住民が地方に移住し、地場製品の開発・販売・PR、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行い、その地域への定住・定着を図る総務省の取り組みです。平成21年度からスタートし、平成30年度には11都道府県と1,050市町村で5,359人が活動しています。

石岡市では平成29年度から地域おこし協力隊を採用。現在、活動中の4人は3月末で3年間の活動期間を終了し、市内でシェア工房 BONCHI の運営やアートサイト八郷の運営を開始予定です。

## 活動拠点

シェア工房 BONCHI（住所：太田 300）



▶大きな工具、広い場所、独特な材料、仲間のいる環境。ものをつくりたい人の「足りない！」が解消する、ものづくり拠点です。  
オープン日時：土日（不定期）  
午前10時～午後4時



シェア工房  
BONCHI  
facebook

## 陶器のバターケース&木のバターナイフづくり

▶ある程度切り出されたヒノキやクルミの木を彫刻刀やサンダーを使って削り出し、ヤスリで整えて、オイルを塗っていきます。

日時：3月28日（日）午前10時～午後3時

参加費：5000円（陶芸材料・焼成費、木工材料費込み）

定員：10人

申し込みは二次元コードから▶

